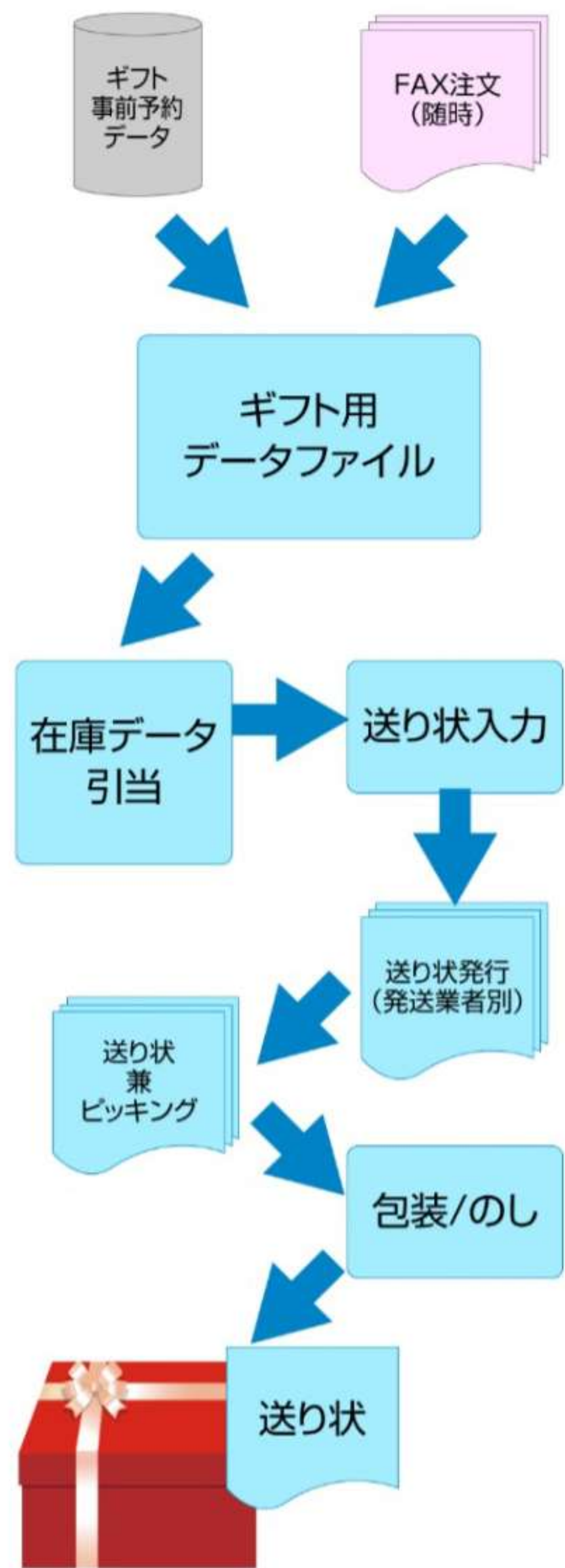




【実例紹介 ▶ 全国ギフト発送】

大手食品メーカーN社様



ギフト商品の流通をメインとして、当初は、商社様を通しての契約でしたが、ギフト物流特有の波動コントロールや鮮度管理、保管方法等の物流品質に対する評価を得て、直契約を締結頂きました。

その後、配送方法を始め、各種物流提案が採用され、N社様の物流費の削減と当社との物流業務内容も拡大中となっています。

ギフトの難しさ

- ギフトは「心をこめた贈り物」です。
- 送った方は、送った相手から連絡がないと不安になります。

お客様への対応力

- 商品自体の魅力は絶対ですが、注文したお客様からの（日付指定、包装、のし等）ご要望には、必ず応えなければなりません。

物流業者の選定

- メーカー様では、自社での物流子会社もしくは専門物流会社もしくは専門物流会社へ委託してギフト物流を行っています。
- ギフトを専門にした優良な業者有ります。
- ただ、同一な仕組（スキーム）でオペレーションを行う為、イレギュラーな対応には、即座には対応が困難なこともあります。

Plus1の強み

- お客様ごとに物流スタイル（工程）を考えます。波動に合わせた保管スペースの提供及び料金体系や、オーダーの占め時間の制約や補充用商品の入荷時間、曜日（祭日）等、他の物流業者では「無理」だった事も是非お話してください。きっと「出来ます」に変わります。
- 鮮度管理、商品着荷確認、電話対応、商品アッセンブリ、セット商品解体等行っております。